

「信頼関係がある」とは、 何ができる関係なのか。

任せる・確かめる・断る・組み直す。
そのやり取りを、仕事の事実から捉える。



「信頼関係がある」 それは、何ができる関係ですか。

話しやすい。

付き合いが長い。

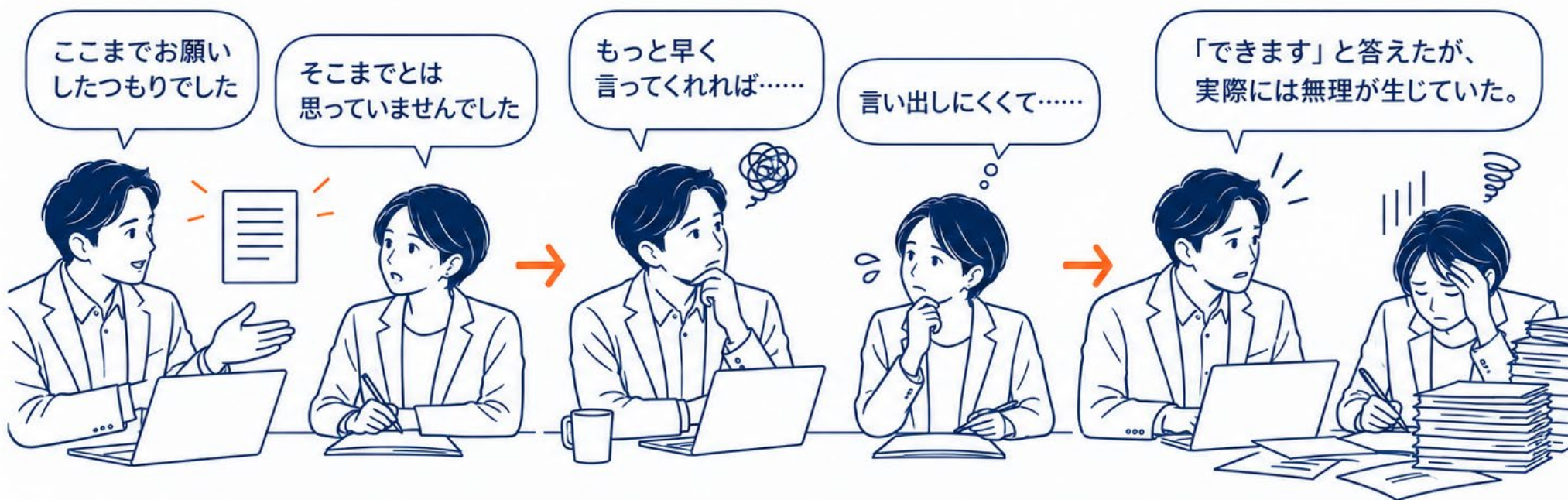
何でも相談できる。

それだけでは、仕事で何が成り立っているかは分かりません。

何を任せ、難しいときにどう対応できるか。



信頼しているはずなのに、 仕事では、すれ違うことがある。



「信頼が足りない」で終わらせない。

信頼関係は、 「話せるか」だけでは見えてこない。



仕事を一緒に扱える関係か。

「今の進め方だと、 こちらの負担が大きいです」

大切なのは、
この言葉を聞いたことだけではありません。

今の進め方だと、
こちらの負担が大きいです

- ① どの仕事で？
- ② 何が負担？
- ③ どの条件なら進められる？
- ④ こちらの前提にズレはない？



言われた後に、仕事として扱えるか。

信頼があるからこそ、 「できない」も扱う。



今回は
引き受けられない。



条件がそろうまで
保留したい。



範囲を絞れば
対応できる。



別の人につないだ
方がよい。



無理に引き受けることが、信頼ではない。

信頼関係を、 印象ではなく仕事から確かめる。



信頼は、 気持ちだけでは育たない。



難しさが見えた後に、仕事を組み直せる関係へ。

親しいことと、 仕事上の信頼があることは、同じではない。

親しさからは分らないこと

話しやすい

付き合いが長い

気が合う



仕事から確かめられること



何を任せたか



何を伝えられたか



何を調整したか



その後どうなったか

難しいときのやり取りに、信頼の実態が表れる。

一件の仕事で、 信頼関係を確かめる。

① 任せたこと	→	何を、どこまで任せたか。
② 難しいと 伝えられたこと	→	負担・懸念・できないこと。
③ 確認したこと	→	何が起きていたのか。
④ 変えたこと	→	分担・期限・条件・範囲。
⑤ その後	→	仕事はどう進んだか。
⑥ 次回	→	最初から何を明確にするか。

信頼関係を、「ある・ない」で終わらせない。
一件一件の仕事から確かめていく。



お問い合わせ・会社情報



33.8万人

のデータに基づく

組織で働く成人の研究と教育開発

組織行動科学®

Organizational-Andragogy®



お問い合わせ：
判断デザインラボラトリー



E-mail：
request@requestgroup.jp

【会社情報】 リクエスト株式会社

- 本社：〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目4番8号
京王フレンテ新宿3丁目4F
- 会社概要：<https://requestgroup.jp/corporateprofile>
- 代表取締役 甲畑智康：<https://requestgroup.jp/profile>
- 公式サイト：<https://www.requestgroup.jp/>

【企業概要】

リクエスト株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：甲畑智康）は「より善くを目的に」を掲げ、**980社・33.8万人**の働く人達のデータに基づいた組織行動科学®を基盤に、8つの研究機関からなる企業です。

組織行動科学®は組織で働く私達の思考と行動が「なぜ起こり・なぜ続くのか」を事業環境と歴史・経験から解明し、より善く再現する手段です。

リクエスト株式会社の8つの研究機関



Behavioral
Robotics®
(HOBiROA®) 総研



smart creative
management®
総合研究所



OrgLogLab®
(組織論理学®
研究センター)



XR HRD®
(AIAndragogy®)
研究センター



ABA
Operations
Research®
センター



人的資本開発
プランニング®
センター



判断デザイン
ラボラトリー



公共行動
研究室®

正解がない仕事でも、 自分で判断し、前に進められる。



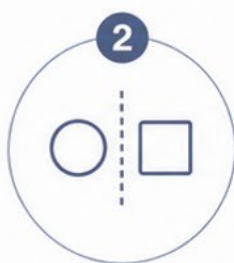
良い行動が生まれる上流には、必ず判断がある。

判断の質が、行動の質と成果を決める。



現場の事実を見る

目的に照らして、
何が起きているのかを
客観的に見る。



違いを捉える

理想と現状のギャップや
パターンの違いに
気づく。



判断する

基準に照らして、
何を優先し、何を
選ぶかを決める。



行動する

判断に基づいて、
自分で決めて
動き出す。



反応・結果を確かめる

相手の反応や結果を
確認し、事実を
集める。



判断基準を更新する

得られた事実から
基準を見直し、
精度を高める。



このサイクルが、判断できる組織をつくる。